ホームページへの掲載が必要な施設基準等と掲示事項

【入院基本料に関する事項】
☆当院はDPC対象病院です。合計係数1.1749
内訳：令和７年６月以降DPC標準病院群 基礎係数1.0063　機能評価係数(Ⅰ)0.091
機能評価係数(Ⅱ)0.0615　救急補正係数0.0161

☆当病棟では１日に12人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しています。
急性期一般入院料４届出病院であり、時間帯毎の配置は次の通りです。
・ 朝9時から夕方17時まで看護職員１人当たりの受け持ち数は7人以内です。
・ 夕方17時から朝9時まで看護職員１人当たりの受け持ち数は20人以内です。

【入院時食事療養に関する事項】
☆当院は入院時食事療養(Ⅰ)届出病院です。
管理栄養士によって管理された食事を適時(夕食については午後６時以降)適温で提供しています。
入院時の食事代は診療費とは別に自己負担が必要です。

70歳未満	70歳以上の高齢者	標準負担額（１食）
一般	一般	５１０　円
住民税非課税	低所得（Ⅱ）	２４０　円
	低所得（Ⅰ）	１１０　円

【関東信越厚生局東京事務所等への届出に関する事項】
☆当院は次の施設基準に適合している旨の届出を行っています。
救急医療管理加算、診療録管理体制加算2、急性期看護補助体制加算(50対1)、療養環境加算、
重症者等療養環境特別加算、後発医薬品使用体制加算１、データ提出加算2.4、
がん性疼痛緩和指導管理料、救急搬送看護体制加算2、がん治療連携指導料、薬剤管理指導料、
検体検査管理加算(Ⅰ)、CT撮影及びMRI撮影（施設基準の名称であり当院にMRIはありません）
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)、運動器リハビリテーション料(Ⅰ)、
呼吸器リハビリテーション料(Ⅱ)、胃瘻造設術、看護職員処遇改善評価料31、
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）、入院ベースアップ評価料34、酸素の購入価格届出

【特別の療養環境の提供に関する事項】
☆当院では特別療養環境室がございます。自由な選択と同意に基づきご利用いただけます。
入室をご希望される方はお申し出ください。個室利用料１日につき　１６.５００円（税込）
個室２３床　３０１～３０３号室、３０５～３０８号室、３１０～３１３号室、
３１５～３１７号室、３２７～３２８号室、３３０～３３３号室、
３３５～３３７号室

【選定療養費に関する事項】
☆入院医療の必要性が低いが患者様の事情により180日を超えて入院する患者様については、
180日以後の入院料に係る料金として入院基本料の15%が患者様の自己負担となります。
・急性期一般入院料４　(1,462点)…2,376円／日（税込）

☆医科点数表に規定する回数を超えて受けた下記の診療費は実費ご負担いただきます。
・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)　1単位20分　2,200円
・廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ)　1単位20分　1,606円
・運動器リハビリテーション料(Ⅰ)　1単位20分　2,035円
・呼吸器リハビリテーション料(Ⅱ)　1単位20分　935円

【明細書の発行状況に関する事項】
☆当院では、領収証の発行の際に個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行することと致しました。明細書には使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点ご理解頂き、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、受付窓口にてその旨お申し出ください。
また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても明細書を無料で発行することと致しました。

【医療情報取得加算に関する事項】
☆当院はオンライン資格確認を行う体制を有し、質の高い診療を実施するため、受診歴・薬剤情報・特定健診情報その他必要な情報を取得、活用して診療を行っております。

【後発医薬品使用体制加算に関する事項】
☆当院では入院・外来において後発医薬品の使用に積極的に取り組んでおります。医薬品の供給不足等が発生した場合に適切な対応ができる体制を整備しております。状況に応じて患者様へ投与する薬剤が変更となる可能性があります。ご心配なことがありましたら当院職員までご相談ください。

【一般名処方加算に関する事項】
☆当院では後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方を行っています。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても患者様に必要な医薬品が提供しやすくなります。
なお、令和 6 年 10 月より患者様が一般名処方の処方箋から長期収載品(先発医薬品)への変更を希望された場合は、薬剤費の一部が選定療養費の対象となりご負担いただくことがあります。

令和７年６月１日

医療法人社団 青藍会　鈴木病院
理事長　鈴木 宏一